

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	C	地理歴史	日本史B	全	必修	2

講座のねらい

1. 個々の歴史的事象を、歴史全体の流れの中で位置づける能力を養います。
2. 写真・図・表などから、歴史的事象を導き出す能力を養います。

使用教材及び問題集

1. 教科書『詳説日本史B』（山川出版社）
2. 副教材『最新日本史図表』（第一学習社）
3. 問題集『要点整理ゼミナール日本史』（浜島書店）

授業の内容と進め方

1. 原則的に時代順に進めるが、全時代を通じて特定のテーマについての考察も行います。
2. 視聴覚教材を用い歴史事象のイメージを膨らませます。

講座の到達目標

1. 教科書レベルの基礎問題には、確実に対応できる学力を養います。
2. 歴史への関心を高め、テーマを設けて学習に取り組む意欲を養います。

評価の観点・テスト・課題など

1. 定期考査を中心に、小テスト・課題・授業態度などを総合的に評価する。
2. 普段の授業時や長期休暇には、理解を深めるための課題を出す。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容
第4節 日露戦争と国際関係 第5節 近代産業の発展 第6節 近代文化の発達 第10章 近代日本とアジア 第1節 第一次世界大戦と日本 第2節 ワシントン体制 第3節 市民文化 第4節 恐慌の時代 第5節 軍部の台頭 第6節 第二次世界大戦
2 学期 学習計画および学習内容
第11章 占領下の日本 第1節 占領と改革 第2節 冷戦の開始と講和 第12章 高度成長の時代 第1節 55年体制 第2節 経済復興から高度成長へ 第13章 激動する世界と日本 第1節 経済大国への道 第2節 冷戦終結と日本社会の動揺
3 学期 学習計画および学習内容